**【発展問題】**

第1問：≪ビジネス会計検定 第10回改題≫

次の資料により，〔問１〕から〔問４〕の設問に答えなさい。

|  |
| --- |
| 受取手形　200　　売掛金　350　　買掛金　150　　土地　150　　建物　450  現金及び預金　250　　資本金　600　　支払手形　250　　売買目的有価証券　150  新株予約権　50　　前渡金　30　　建設仮勘定　120　　投資有価証券　350  長期前払費用　20　　　　退職給付引当金　120　　　　社債　350  その他有価証券評価差額　30　　　　自己株式　120　　　　長期借入金　250  預り金　20　　　商品　400　　　　租税公課　50　　　　前受金　50  利益剰余金　750　　　　機械装置　350　　　　のれん　30　　　　車両運搬具　150  短期借入金　120　　　　資本剰余金　300 |

〔問１〕流動資産に該当する項目の合計金額は（ ア ）である。空欄（ ア ）に当てはまる数値を選びなさい。

①　1,230　　　　②　1,350　　　 ③　1,380　　　④　1,400　　　　⑤　1,430

〔問２〕有形固定資産に該当する項目の合計金額は（ イ ）である。空欄（ イ ）に当てはまる数値を選びなさい。

　　①　1,100　　　　②　1,220　　　 ③　1,250　　　④　1,450　　　　⑤　1,570

〔問３〕流動負債の区分に表示される項目の合計金額は（ エ ）である。空欄（ エ ）に当てはまる数値を選びなさい。

　　①　390　　　　②　420　　　 ③　520　　　④　540　　　　⑤　590

〔問４〕固定負債に該当する項目の合計金額は（ ウ ）である。空欄（ ウ ）に当てはまる数値を選びなさい。

　　①　720　　　　②　740　　　 ③　770　　　④　800　　　　⑤　820

第２問

（問２－１）

A社の財務諸表分析を行い、次の指標を計算しなさい。なお、対前年度比率及び伸び率以外は、当期の数字を使用すること。回答にあたっては、**小数点以下第二位を四捨五入**すること。

**【貸借対照表】**

テーブル

自動的に生成された説明

**【損益計算書】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【キャッシュ・フロー計算書】**

**テキスト

自動的に生成された説明テーブル

自動的に生成された説明**

**【解答欄】**

|  |
| --- |
| 売上高伸び率： |
| 総資産経常利益率： |
| 自己資本利益率： |
| 売上総利益率： |
| 売上高営業利益率： |
| 売上高経常利益率： |
| 流動比率： |
| 当座比率： |
| 自己資本比率： |

（問２－２）

　A社の当期キャッシュ・フロー計算書から読み取れる会社の状況として最も適切なものを選択し、番号を〇で囲みなさい。

（選択肢）

１：営業活動で生み出したキャッシュで投資を行い，財務活動により今後の必要となる資金の調達を行っていることが読み取れる。

２：営業活動及び建物などの売却で獲得したキャッシュで、借入金等の返済に充てていることが読み取れる

３：営業活動によるキャッシュ・フローのマイナスを資産の売却（投資活動）や，資金の借り入れ（財 務活動）などによって補おうとしていることが読み取れる。

【解答】

第1問

　③　②　⑤　①

（問２－１）

売上高伸び率：45.3％

総資産経常利益率：4.0％

自己資本利益率：5.0％

売上総利益率：21.5％

売上高営業利益率：4.1％

売上高経常利益率：4.0％

流動比率：124.2％

当座比率：112.6％

自己資本比率：52.6％

（問２－２）

　②